

## 第三者評価結果報告書

### ①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 市民セクターよこはま

### ②施設・事業所情報

名称：マイ・ハート紅葉ヶ丘保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：山本 かおる	定員（利用人数）：39名
所在地：〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘53 横浜市教育会館1階	
TEL：045-309-7021	
ホームページ： <a href="https://my-heart.co.jp/">https://my-heart.co.jp/</a>	

### 【施設・事業所の概要】

開設年月日 2017年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社 マイ・ハート		
職員数	常勤職員：8名	非常勤職員：15名
専門職員	管理栄養士 1名	小学校教員免許 2名
施設・設備 の概要	(居室数) 保育室3室、厨房1室、職員休憩室1室、事務室1室	(設備等)

### ③理念・基本方針

#### ●保育理念：「つつまれる安心感」

私達は、つつまれる安心感をコンセプトに、保護者、園児との信頼関係をしっかり築き安心してあずけられる充実した保育をめざします。

人間形成の基礎となる大切な時期に、たくさんの経験を通し、一人ひとりに対応した見守る保育を実践します。

#### ●保育方針：「食育」「知育」「体育」のバランスのとれた保育

- ・子どもたちから見える厨房、落ち着いて食事のできるランチルームを整備し、食材・調理に興味関心を持たせるとともに、物語メニューなどを活用し、食事を楽しめる環境づくりにとりくみます。
- ・子どもたち一人ひとりの個性を大切にし、自ら考え行動する力を伸ばします。
- ・集団生活を通して、マナーや、他の人を思いやる気持ちを育み、お互いを認めながら成長しあう環境を作ります。
- ・じっくり本を読んだり、午睡前の読み聞かせの時間を大切にし、想像する力を伸ばします。
- ・園庭、近隣の公園を活用し、十分に身体を使った遊びや運動をし、子どもたちの体力向上につとめます。

### ④施設・事業所の特徴的な取組

#### ●「食育」

- ・見える厨房を整備し、毎月、世界のメニュー、物語メニューの日があり、お誕生日会のおやつは特別メニューにしています。
- ・子どもたちが畑で栽培し、収穫した野菜を、随時献立として提供しています。

#### ●「安心」「安全」「自然」に配慮した保育環境

- ・ベビーセンス（乳幼児呼吸モニター）の導入により、乳幼児突然死症候群（SIDS）の防止に役立っています。
- ・複数の保育士の目で子どもの安全を守れるよう、見通しのよい保育室となっています。
- ・シックハウスなどに配慮し、子どもたちの身体に優しい抗菌作用のある床材(リノリウム)を使用、自然素材を使用した設備づくりにとりくんでいます。
- ・LED電球や園庭など、環境に配慮した保育園づくりをしています。

### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2020年4月30日（契約日）～ 2020年12月2日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（初回）

### ⑥総評

#### ◆特に評価の高い点

##### ・子ども一人ひとりの個別性を尊重した保育を実践しています

園では小規模園の特長を生かし、子どもの個別性を尊重した保育を実践しています。職員会議で各々の子どもの状況を共有し、それぞれの子どもが年齢や発達に応じた活動ができるよう指導計画に反映しています。活動参加を嫌がる場合は場所を変えて個別対応を実施するほか、集団場面への適応に課題のある子どもへの支援に向け内部研修を開催し、園全体で対応の共有化を図るなど、職員が相互に連携して保育を行う体制を構築しています。保育士の見守りの下、子どもたちは思い思いの言葉や表情で表現し、のびのびと園の生活を楽しむ様子が見られています。

##### ・子どもが食事を楽しむ環境づくりと、食育に取り組んでいます

「食べることは生きること」をモットーに、子どもが食を楽しみ、関心を持てる保育に努めています。偏食をはじめ、他者との食事が苦手な場合など、食事に配慮を要する子どもに対し、食事場所や提供方法の変更や調理方法を工夫するなど、子どもの心身両面の対応に着目し、職員全員で協議して柔軟な対応を行っています。晴天時はテラスに出て食事を楽しむほか、「世界の料理」や「物語メニュー」、誕生会などの行事食など、子どもたちが食事を楽しみ、様々な体験が出来るようにしています。園庭で野菜や果物を栽培し、収穫の喜びを体験する食育の取り組みも行っていきます。

##### ・よりよい保育の実践に向け、園全体で意識の共有化を図っています

年度当初の園長交代以降、職員は毎週の職員会議で保育観を擦り合わせて方向性を共有し、よりよい保育の実践に取り組んでいます。子どもの人権尊重や個人情報保護などの法令遵守をはじめ、職務一覧、業務マニュアルなど、適切な保育の実践に不可欠な情報を「個人ファイル」にまとめ全職員に配付するほか、園内研修でも読み合わせて理解浸透を図っています。職員の提案や意見も聴取して保育内容や環境整備に反映するなど、園全体での意識の共有化と実践に努めています。

#### ◆さらなる改善が期待される点

##### ・中期計画の推進に向けた、年度事業計画の策定が望まれます

園として2020年度以降3か年の中期計画を策定し、保育の質向上と人材の育成・定着、安全で衛生的な保育環境の整備を段階的に推進するとともに、職員のさらなる処遇改善と地域ニーズの把握に基づく地域交流の促進、育児支援の強化を目標に掲げていますが、中期計画と連動した事業計画は策定されていません。中期計画の着実な推進に向け、今後は年度事業計画を策定し各年度の重点項目を明確化するとともに、計画策定のプロセスに職員が参加し、園全体で改善に向けた課題の共有化を図る新たな取り組みが望まれます。

・職員の教育・研修体制のさらなる充実化が期待されます

職員の理解と実践に鑑み、意見や要望に基づいて園内研修を実施していますが、年度ごとの全体的な研修計画や職員の経験職務に応じた研修計画の策定、外部研修の積極的な活用は今後の課題となっています。職員の資質を高め意欲の向上を図るために、より体系的な人材育成体制の整備が期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回紅葉ヶ丘保育園としてはじめての受審となりました。私自身4月に園長として着任し、職員の入れ替わりもある中、改定後の神奈川県の評価基準に沿った第三者評価を受けることに、大きなプレッシャーを感じておりました。

利用者の方からの家族アンケートにはどんな声が寄せられるか不安もありました。しかし、こういった状況だからこそ、保護者の皆様が日常をどのように感じていらっしゃるのか課題を掴み、これからの運営に生かしていく第一歩になればということを意識して自己評価に取り組みました。

職員と共に、改定された保育所保育指針を学び、本園の理念や保育方針を心に刻み、何よりもこどもたちの成長を温かく見守る信頼される保育園になりたいという気持ちで今回の受審に臨みました。職員一人一人が自己評価をしていく過程も大きな学びになったと確信しております。

保護者の皆様から寄せられたご意見はひとつひとつ職員全員で丁寧に読ませていただきました。このような中、保育園の総合満足度として96%の保護者の皆様から、満足・やや満足をいただけたことは私たちにとって、とても嬉しく日々の保育運営に大きな励みとなります。

市民セクターよこはまの調査員の皆様には丁寧なヒアリングや十分な保育観察をしていただきました。

今回の受審でご指摘いただきました課題を心に刻み、更なる質の向上に向けて職員と共に歩んでまいります。

アンケートにご協力いただきました保護者の皆様、お世話になりました。市民セクターよこはまの皆様から感謝申し上げます。

マイ・ハート紅葉ヶ丘保育園  
園長 山本 かおる

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり